

社会資本総合整備計画														防災・安全交付金		令和05年12月06日		
計画の名称	小矢部市における子どもたちの安全安心な歩行空間整備（防災・安全）																	
計画の期間	令和05年度～令和09年度（5年間）												重点配分対象の該当		○			
交付対象	小矢部市																	
計画の目標	通学路の交通安全の確保のため、安全で安心な歩行空間の整備を行う。																	
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）			223	A	223	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / （A＋B＋C＋D）		0	%		

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5当初	R7末	R9末
1	R4年度以降に実施した通学路緊急合同点検箇所及び通学路交通安全プログラムに基づく要対策箇所（交付金対象外事業含む）のうち、小矢部市道における対策率を43%（R5当初）から65%（R9末）へ上昇させる。			
	各小学校の通学路の緊急合同点検及び交通安全プログラムに基づく要対策箇所の事業実施状況より算出 （小矢部市道の通学路における点検箇所の対策率）＝（対策済み箇所数）／（要対策箇所数）×100	43%	60%	65%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	×	避難行動要支援者名簿の提供	○

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	小矢部市	直接	小矢部市	市町村 道	交安	（他）北丹畝 2 号線外 埴生	歩車共存道路整備 0.02km	小矢部市	■					2	-	
	A01-002	道路	一般	小矢部市	直接	小矢部市	市町村 道	交安	（ 1 ） 芹川板橋線外 芹 川外	現道拡幅歩道整備 0.88km	小矢部市	■	■	■	■	■	71	-	
	A01-003	道路	一般	小矢部市	直接	小矢部市	市町村 道	交安	（ 2 ） 山手学校路線 後 谷	歩道整備 0.08km	小矢部市	■	■	■	■		112	-	
	A01-004	道路	一般	小矢部市	直接	小矢部市	市町村 道	交安	（他）埴生石坂線 埴生	歩車共存道路整備 0.06km	小矢部市	■	■	■			8	-	
	A01-005	道路	一般	小矢部市	直接	小矢部市	市町村 道	交安	（他）清水蓑輪線外 清 水外	交通安全施設等整備 16.1km	小矢部市	■	■	■	■	■	15	-	
A01-006	街路	一般	小矢部市	直接	小矢部市	S街路	改築	（都）駅南中央線 石動 町	現道拡幅歩道整備 0.17km	小矢部市	■					10	-		

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-007	道路	一般	小矢部市	直接	小矢部市	市町村 道	交安	（他）市道埴生柳谷線 埴生	歩車共存道路整備 0.113km	小矢部市		■				2	-	
	A01-008	道路	一般	小矢部市	直接	小矢部市	市町村 道	交安	（他）市道野端八俣線 野端地内	歩車共存道路整備 0.03km	小矢部市		■				3	-	
											小計						223		
											合計						223		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05	R06			
配分額 (a)	29	18			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	29	18			
前年度からの繰越額 (d)	1	10			
支払済額 (e)	18	26			
翌年度繰越額 (f)	12	2			
うち未契約繰越額(g)	12	2			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	40	7			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	他事業との工程調整に時間を要したもの。				